

デジタル化・データサイエンスコース

第1期修了式のご案内

高度物流人材の育成は、我が国の物流革新を進める上での核心課題であります。デジタル技術の進展により、産業全体の生産性が向上し、過酷な労働環境から人々が解放されつつあります。物流分野においては、サイバー空間とフィジカル空間が連携する「サイバーフィジカルシステム」が構築され、データに基づく意思決定が現実世界に反映される仕組みが加速しています。世界がこの新たな方向へと進む中、国際競争に勝つためには日本独自のグランドデザインを策定し、その実現に向けた戦略を描く必要があります。その鍵を握るのが、テクノロジーを活用し、物流改革を牽引する高度物流人材の存在です。政府は高度物流人材育成のために3回シンポジウムを開催し、物流人材育成の重要性を強調しています。また、「物流起点の価値創造を実現する人材の育成に向けて」概要においては、高度物流人材像について、(1) デジタル化に対応し、データドリブンで思考する能力（デジタル化・データサイエンスに関する知識や、これを物流分野に適用する能力）、(2) サプライチェーンを全体最適化の視点からマネジメントする能力（物流に加え関連する業界全体を俯瞰的に把握し、物流と製造、販売等のサプライチェーンの各段階を理解し、全体をマネジメントする能力）、および(3) 社会変化に対応し、新技術導入や異分野連携を推進できる能力（様々な社会の変化を把握し、物流にまつわる現状分析や課題設定を的確に行い、企画・立案に適切に生かす能力）の3つの具体的な能力が必要になると指摘しています。

我々はこのような能力を持つ人材を育成するために、「高度物流人材育成講座」を立ち上げ、(1) デジタル化・データサイエンスコース、(2) サプライチェーン・サイエンスコース、および(3) 物流先進技術コースを順次開講していくことにしました。このうち(1) デジタル化・データサイエンスコースは昨年11月から開講し、半年間講義と演習を経て3月28日に終了します。

この度は、デジタル化・データサイエンスコースが成功裏に終えることを受け、修了式を開催し、量子コンピュータの見学、講演会、修了証書授与式、記者会見、および懇親会を下記の通り開催することにしました。

量子コンピュータの見学および、懇親会は事前登録制になりますので、参加ご希望の方は、氏名、所属、メールアドレスを添えて、塾事務局（小山 yuki.koyama@keio.jp）までお申し込みください。尚、量子コンピュータの見学は先着順にG1~G4の4グループに分けさせていただき、定員（45名）に達した時点で締め切らせていただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2025年3月28日 15時—20時30分

場所：慶應義塾大学新川崎タウンキャンパス

<https://www.k2.keio.ac.jp/access/index.html>

住所：〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎 7-1

受付・休憩室：K2ハウス（厚生棟）2階小会議室、14時30分から

会場：厚生棟1階大会議室

第1部：量子コンピュータ見学会（NANOBIIC） 最大45人（注：見学無料）

- ・センター見学（G4）15:00～15:30
- ・センター見学（G3）15:30～16:00
- ・センター見学（G2）16:00～16:30
- ・センター見学（G1）16:30～17:00

注：先着順にG1からG4まで各グループ15名、合計45名まで申し込みを受け付けます。

第2部：講演会（大会議室）

時間：17時—17時30分

講師：ローランドベルガー 小野塚様

- ・ 講演タイトル：物流システムのグランドデザインに求められる人材（仮）

第3部：修了証書授与式（大会議室）

時間：17時30分—18時

1. 挨拶：国土交通省 物流・自動車局 鶴田局長
2. 証書授与
3. 受講者代表の抱負

第4部：記者会見（大会議室）

18時—18時20分

説明10分（松川）

質疑10分（育成塾、推進委員会）

第5部：ネットワーキング交流会（AIRBIC ラウンジ）

時間：18時30分—20時

参加費：3000円（軽食）

挨拶：産官学（国土交通省、経済産業省、推進委員会、育成塾）

